

第5回 路面電車岡山駅前広場乗り入れ計画案調査検討会 発言要旨

平成28年3月18日（金）10:00～

岡山市役所本庁舎 7階 大会議室

質疑の要旨（1/2）

組織名	意見	事務局回答
バス協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前のバスの出入口について、時間が短縮される点について、バス協会としては実証実験をやってほしいと強く要望する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 路面電車専用の青時間が空白になるため市民の理解が得られるか。信号制御が必要になるため警察の理解が得られるか、どの段階で実験を行うのか、といった問題がある。そのほかにも課題が考えられるため、関係機関と協議しながら検討していきたい。
商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民のコンセンサスを得るためには、実証実験を行い、デメリットを把握して検討すべきではないか。 ・ 今回の訂正した図面は、皆さんからの声に答えた計画となっていると理解してよいか。新たな問題が起きないということによいか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ デメリットを把握することが大事だということは理解している。いろんな方法を考える中で、社会実験が可能かどうか検討していきたい。 ・ 停止線の後退はあるが、大きな支障があるということではなく、この図面で今後計画していけると考えている
連合町内会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県警と市がもっと連携して調査ができないのか。 ・ 県警からは安全対策や、渋滞の懸念があるという意見が出されているが、どう対策を考えているのか。 ・ 市としてはいつまでに、どう対応していくのか。 ・ 岡山の玄関口として、駅前広場をどうしていくかということについては、丁寧な議論を進めていただきたい（要望）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県警とは情報を共有して検討している。 ・ 今後も渋滞の懸念や安全対策について、何ができるのか一緒になって考えていきたい。 ・ 次年度は乗り入れや駅前広場の検討にあわせ、交通処理のことも検討していくこととしている。

第5回 路面電車岡山駅前広場乗り入れ計画案調査検討会 発言要旨

平成28年3月18日（金）10:00～

岡山市役所本庁舎 7階 大会議室

質疑の要旨（2/2）

組織名	意見	事務局回答
県警	<ul style="list-style-type: none">・交通量調査については、市と同様の結果を得ている。交差点需要率が基準値以下であることは了解しているが、県警としては、安全と円滑をまずは求める。	
運輸	<ul style="list-style-type: none">・バスの出入口が南にずれることについて、影響はどう考えているのか。	<ul style="list-style-type: none">・軌跡の確認もしているので運用上問題ないと考えている。
座長	<ul style="list-style-type: none">・関係者の方とコミュニケーションを十分にとりながら進めていただきたい。	
	<ul style="list-style-type: none">・駅前広場がどうなっていくのかという点は非常に大きい。十分に検討しながら進めていっていただきたい。	